



# つばめ通信

第22号  
令和6年5月1日  
特定非営利活動法人  
NPO成年後見湘南  
平塚市代官町16-37  
平塚チェリーマンション102号  
発行責任者：成瀬富子

## 令和5年度の活動報告

5月にコロナが5類に移行したため、法人の活動も少しづつ以前に戻り始めました。特にご本人さまとの面会が再開できたことは何よりうれしいことでした。原則リモートで実施していた法人の会議はコロナ前に戻り事務所でメンバーの顔をみながら開催できるようになりました。

10月10日にはNPO成年後見湘南設立20周年の記念行事として「講談と講演 成年後見、いまこれから」を開催し、神田織音さんに成年後見講談を、又村あおいさんには成年後見制度の現状と今後についてご講演頂きました。たくさんの方にご来場いただき成年後見についての理解が深まったと、ご好評をいただきました。

後見業務については、今年度は新たに2件受任致しましたが、残念なことにお一人お亡くなりになり受任件数は30件（累計42件）になりました。

ご本人さまや親御さんの高齢化が進み亡くなる方も増えてきました。それに伴う葬儀、相続等への対応も増えてきましたが難しい事例については法人全体で対応し、顧問弁護士にも相談しながらすすめてきました。

今年度もご本人に寄り添い、ご本人の意思を汲み取り、より良い後見活動に努めて行きたいと思います。

本年度もよろしくお願ひ致します。

成瀬 富子（代表理事）

## 新しいメンバーの紹介①

NPO成年後見湘南に参加させていただいた伊藤です。

ボランティア活動を通じ40年来の友人であり本会事務局のKさんから、知的障害者の成年後見活動があることと、その活動への参加のお誘いを受けていました。

しかし、成年後見という活動がとても大変で、家族の成年後見も苦労が多いとう話を、多く聞いていましたので、趣旨を承知し必要性も認識していたつもりでしたが決断できずにいました。

一昨年、母親の認知症が急激に進み、施設への入所を決めるに際ケマネージャーから勧められ家庭裁判所内の後見センターの説明を聞き、成年後見制度の利用を決め、申立からすべての手続きを妹と二人で行ないました。

審判から後見制度支援の預金口座の開設までの専門職後見人が付いた半年間を除き、母が亡くなるまでの約1年間妹と協力して後見人の役目を果たしました。

成年後見人として看護に加え、申立手続きから裁判所への定期的・不定期の報告には煩瑣な作業・手続きを注意深く行うことが必要で、大変さを納得すると共に、この経験を少しでも役に立てたいと思い、本会へのお誘いを受けようと考えました。

NPOの先輩S様の後について施設を数回訪問させていただきましたが、心得違いがあったと反省しているところです。母親の成年後見では、近くに住んでいる妹が主に看護を担い、遠くに住んでいる私が財産管理や手続きを担っていました。

心得違いとは、NPOという組織では財産管理や手続きは組織として主に対応されているので、個人としては看護により注力する必要があることです。お手伝いをしようと考えた経緯から、適切な看護が私にできるかとの自問を続ける毎日です。よろしくお願ひします。

伊藤 武比古（事務局 後見担当者）

## 新しいメンバーの紹介②

NPO成年後見湘南の賛助会員になって長期にわたってこちらの活動を見守っておりました。いつか後見活動に自分も従事したいという想いを持ちながら『つばめ通信』が届くと隅々まで熟読させていただいておりました。特に後見活動の報告は毎回楽しみにしていました。いつかという想いとは胸に秘めていても進まないものです。

一昨年某ワークショップで「自分」を再発見して、本当の望みや可能性を知る、自分らしい「そのままのわたし」が出来ることというテーマの元に人前でいつか自分が後見活動に従事したいと話してしまった事から歯車が回転し始めました。

コロナ禍もあってzoomでの勉強、久しぶりの学びは本当に辛いものでしたが市民後見人養成講座の修了証は今も財布に入れてお守りにしています。

さて歯車は少しづつ廻りはじめました。「できること・苦にならないこと」が今度は後見人活動となることを私は念頭に自分らしく人とつながっていこうと思います。

どうぞよろしくお願ひいたします。

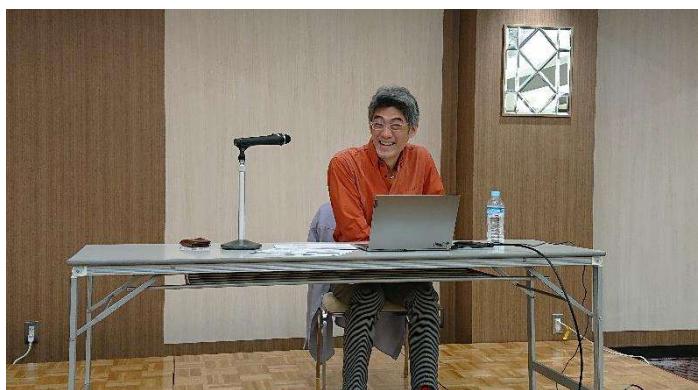
宇田 幸代（後見担当者）

## これからの法人を支えるメンバーたち



NPO成年後見湘南設立20周年記念（令和6年1月18日 総務委員会）

### NPO成年後見湘南設立20周年記念 講談と講演！成年後見、いま、これから アンケート集約結果



講談、講演会にご参加くださいましてありがとうございます。また、74名の方にはアンケートにもご協力いただき感謝しております。

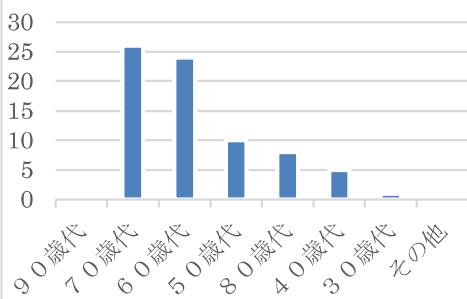
講演内容、時間、日程は、非常に参考になった、良かったの感想がほとんどでした。

#### 参加者の性別

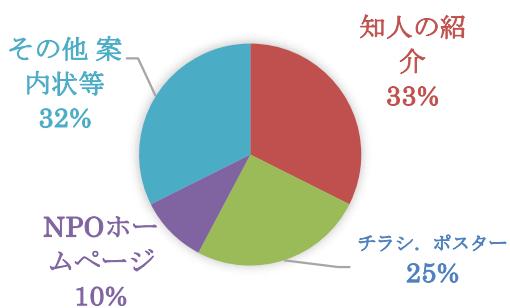


平塚市を中心とした近隣の市町からの参加が多く、60、70歳代を中心で、関心の高さを感じます。

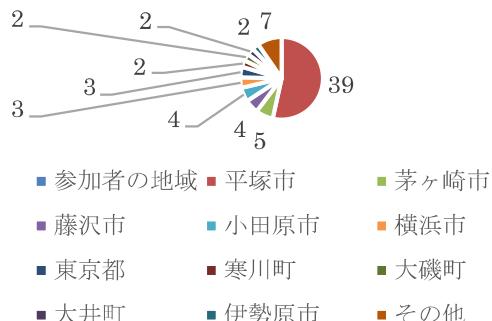
#### 参加者の年齢



#### 講演会を知ったきっかけ



#### 参加者の地域



<https://www.koken-shonan.com>



編集後記 能登半島地震で被害を受けられた会員のみなさまのご親戚、お知り合いの方々心よりお見舞い申し上げます。

長年にわたり当NPO法人の顧問弁護士としてご支援いただきました藤田耕三様が昨年ご逝去されました。私たちの法人設立から後見人として受任できるまで、法的なサポートや助言を賜り、そのご尽力には心から感謝申し上げます。ご冥福をお祈り申し上げます。あわせて、ご家族の皆様に心からお悔やみ申し上げます。

新しいメンバーの方々の意気込み、抱負等に接して初心を忘れずに意思決定を尊重して寄り添い、後見活動をしていくことを改めて思った方も多いのではないでしょうか。講演会のアンケート集約を載せました、ご協力に感謝お礼申し上げます。

秋には又村様の講演も予定されています。よろしくお願ひいたします。

( K. K )